

研究課題：小児および AYA 世代の血液疾患、免疫不全症ならびに悪性腫瘍の 臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性に関する後方視的研究

研究の目的

小児および Adolescent and Young Adult (AYA) 世代の悪性腫瘍患者、造血細胞移植歴のある症例、血液疾患を対象として、その臨床病理学的な特性と、治療の効果・安全性に関して検討することを目的としています。

1. 研究の方法

埼玉県立小児医療センター開院から 2025 年 3 月 31 日までの間に診断された腫瘍性疾患、造血細胞移植を実施した症例、血液疾患の症例を対象としています。診療録より後方視的に検討を行います。

2. 研究期間

埼玉県立小児医療センター開院から 2025 年 3 月 31 日までの間に診断された腫瘍性疾患、造血細胞移植を実施しました症例、血液疾患の症例を対象とします。

研究期間：倫理委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日までとします。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録より情報を収集いたします。血液・腫瘍科データベースに患者情報を集積いたします。構築された血液・腫瘍科データベースより、仮名加工情報として抽出された研究用データ(氏名、生年月日、カルテ番号等の個人情報に含まれない)を用いて、後方視的な解析を行います。

4. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

学会発表や論文として個人が特定できないよう匿名化したうえで発表いたします。

5. 研究組織

実施責任者：血液・腫瘍科 科長 荒川 ゆうき（学会発表、論文作成）

実施分担者：副病院長兼小児がんセンター長 康 勝好

血液・腫瘍科	医長	大嶋 宏一（学会発表、論文作成）
血液・腫瘍科	医長	福岡 講平（学会発表、論文作成）
血液・腫瘍科	医長	森 麻希子（学会発表、論文作成）
血液・腫瘍科	医長	三谷 友一（学会発表、論文作成）
血液・腫瘍科	医長	本田 護（学会発表、論文作成）
血液・腫瘍科	医員	神鳥 達哉（学会発表、論文作成）
血液・腫瘍科	医員	市川 やよい（学会発表、論文作成）
血液・腫瘍科	医員	加藤 優（学会発表、論文作成）

血液腫瘍科	医員	水島 喜隆（学会発表、論文作成）
血液腫瘍科	医員	飯島 将由（学会発表、論文作成）
臨床研究部	部長	中澤 温子（学会発表、論文作成）
病理診断科	科長	渡辺 紀子（学会発表、論文作成）
病理診断科	医員	市村 香代子（学会発表、論文作成）

6. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年8月 31 日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）